

エネルギー自給率100%への挑戦
新エネの推進による地域活性化！
二本松の取組みを語る。

二本松市新エネルギー推進 市民会議を開催します。

環境省の調べによれば、二本松市内において電力、石油等エネルギー関係費用で、毎年97億円が域外に流失しています。エネルギーを地産地消することにより、域外に流失している財を地域内に循環させ、地域活性化を進めることができます。

また、自然災害をもたらす地球温暖化への対応は必須で、化石燃料から脱却し、低炭素社会へ向け、新エネルギー推進を進めていく必要があります。

市では、「二本松ご当地エネルギーをみんなで考える株式会社（ゴチカン）」とともに、エネルギー自給率100%を目指した取組みを推進しております。

すでに、ゴチカンでは、太陽光発電システムの建設に向けた取組みに着手しております。
この機会に、新エネルギーの推進による地域活性化について一緒に考えてみませんか？

1. 日時及び場所
- 12月12日(木)東和公民館
 - 16日(月)二本松福祉センター
 - 19日(木)安達公民館
 - 20日(金)岩代公民館
- いずれも午後7時から

2. 内 容
- 講 演 近藤恵 氏 (NPO法人環境エネルギー政策研究所 福島事務所長)
 - 廣田拓也 氏 (ゴチカン代表)
 - 意見交換会

3. 入 場 無 料
お誘いあわせの上、ご参加ください。

主催：二本松市役所秘書政策課 新エネルギー推進係

お問い合わせ：0243-24-7120

